



甲骨文字で見る中国文化

～漢字のルーツと日常会話の表現～

甲骨文字とは、約 3,500 年前に中国で使われていた、いまの漢字のルーツとなる古代文字です。人々の思想や宗教・慣習・生活様式…さまざまな中国文化が影響してつくられた甲骨文字。その成り立ちには「なるほど!」と驚く発見があるはず。一度古代にさかのぼって、漢字の面白さと中国文化の魅力を再発見してみませんか？



10月28日(日)13:30～15:30
人材育成センター(区役所南館2階)



対象:区内在住・在勤・在学の方

定員:50名(抽選)

費用:無料

講師:張 大順(ちょう たいじゅん)

中国・西安生まれ。甲骨文書道の研究者として国内外で活躍。日本甲骨文書道研究会会長。



申込:10/11(木)までに、財団ホームページ申込フォーム・メール・往復ハガキ・FAXで

①甲骨文字講座申込②住所③名前(ふりがな)④年齢⑤性別⑥電話番号⑦メールアドレス

⑧区内在勤・在学の方は勤務先・学校名を書いて、下記へ申し込みください。

(公財)板橋区文化・国際交流財団 国際交流係 ☎03-3579-2015 FAX 03-3579-2166

✉kkouryu@city.itabashi.tokyo.jp <https://www.itabashi-ci.org/int/>